

講義1

9:50 ~ 10:50

クラブマネジメントにおける基礎知識とスキル

講師 藤井 誠 氏(IEC代表)

なぜ総合型地域スポーツクラブなのか？

1. 財政難
2. 少子化 これまでのやり方が苦しくなった

子どもが少なく狭い地域では競技自体が成り立たない

お金がなくなった行政では、これまでの体育振興の規模をまかないきれない

お金がなくなった行政は...

企業へ発注

ボランティア（お手伝い）

さらに苦しくなって

ボランティアへの負担増、寄付金集め

各種団体、関係団体の自立を求めるようになる

立ちゆかない現状に対して、スポーツクラブ、NPOによる現状の打開が求められる

総合型は一つの施策としてスタート

環境運動などのゲリラ的活動とはスタートが違う

ただし、行政任せのスポーツクラブはこれまでと何ら変わらない

ゲリラ的活動は行政とうまく協働できない

どのように行政とスポーツクラブが連携していけるかが課題

スポーツクラブ立ち上げの順序

1. 目的・ねらい（自己実現） 思いや願い
思いを周囲と共有し、プレゼンしていくことが大事
クラブマネジャーにとって必要不可欠な要素 ×私利私欲
2. 具体的に事業化（事業内容）
主催、共催、受託、アウトリーチ
どのような種目をするか、対象をどこにおくか
3. 運営
ひと・もの・金・情報

自分たちがやりたいことがなんなのかはっきりしない
金太郎飴状態の類似事業が各地で展開される

大切なことはみんなで考えること、いろんなアイデアを得るとともに、その人たちの参加を促す（そそのかす）

みんなで考えるために必要なスキルとして...

ワークショップ = 参加者主体の学習の総称

具体的手法 話し合いワークショップ

アイスブレイキング（握手、ジャンケン リーダー）

日本人には逃げ道、食べ物、飲みものなんかでなごませる

ブレインストーミング

KJ法

ランキング

プレゼンテーション

クラブマネジャーが全体を把握 + 参加者同士が意見を共有できる

活動的ワークショップ

シミュレーション

ディベート

ロールプレイング

媒体を使ったワークショップ